

# 電源制御ユニット

## 取扱説明書

保証書別添付

品番 **WU-L61**

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

**RAMSA**

## もくじ

商品の特長 .....	2
付属品をお確かめください .....	2
安全上のご注意 .....	3
使用上のお願い .....	5
各部の名前と働き .....	6
接続のしかた .....	7
■信号入力端子（後面）の接続のしかた .....	7
■ACコンセントの接続のしかた .....	8
●ACコンセントの構成 .....	8
●クリックノイズを防止する場合 .....	8
●突入電流の重畳を防止する場合 .....	9
ラックマウントのしかた .....	9
仕様 .....	10
保証とアフターサービス .....	11



上手に使って上手に節電

このたびはパナソニック電源制御ユニットをお買い上げいただきまことにありがとうございました。

# 商品の特長

- ミキサーや電力増幅器などの音響機器の電源を集中制御（入／切）する電源制御ユニットです。
- 電源制御を外部機器からリモートコントロールできます。
- 入／切できる容量（AC 100 V）は、14.8 Aまでです。本機を増設して容量を増やせます。
- 非常用放送設備からの制御出力で、非常放送時に音響機器の電源を遮断できます。
- ノーヒューズブレーカーで過負荷保護します。
- 出力系統（2系統）の入／切タイミングに時間差を設けクリックノイズを防ぎ、電源ON時の突入電流の重畳による主幹側ブレーカーの遮断を防止します。

# 付属品をお確かめください

注意ラベル	1
スイッチプロテクター	1
ケーブルクランプ	2(予備1)
ケーブルクランプねじ（3×10 Sタイト）	1
ラックマウントねじ（M5×12）	4
取扱説明書（本書）	1
保証書	1

# 安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 <b>警告</b>	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 <b>注意</b>	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 警告

<b>工事は販売店に依頼する</b>  工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。 ●必ず販売店に依頼してください。	<b>異物を入れない</b>  水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。 禁止 ●ただちに販売店にご連絡ください。	<b>分解しない、改造しない</b>  火災や感電の原因となります。 分解禁止 ●修理や点検は販売店にご連絡ください。
<b>異常があるときは、すぐ使用をやめる</b>  煙が出る、臭いがする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災の原因となります。 ●ただちに販売店にご連絡ください。	<b>不安定な場所に置かない</b>  落下などでけがの原因となります。 禁止	<b>ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない</b>  感電の原因となります。 ぬれ手禁止

### 電源プラグは、必ずプラグ本体を持って抜く



電源コードを引っ張ると、コードが傷つき、火災や感電の原因となります。

- 抜くときは電源プラグを持って抜いてください。

### 電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

- 痛んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

### 電源プラグのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

### 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない



(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない)

痛んだまま使用すると感電・ショート・火災の原因となります。

禁止

- コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

### コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない



たこ足配線などで、定格を超えると発熱による火災の原因となります。

禁止

- 指定範囲は常に整理、整頓してください。

## ⚠ 注意

### 通風口をふさがない



内部に熱がこもり、火災の原因となります。

禁止

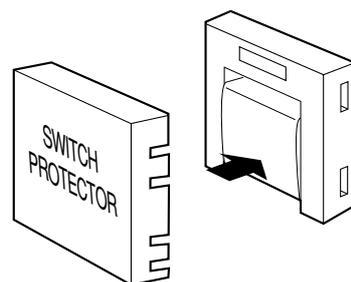
# 使用上のお願い

- 本機はラックマウント専用機です。ご使用の際は、必ずEIA規格相当のラックにマウントしてください。
- ラック内の温度が+45℃以上にならないようにしてください。内蔵しているブレーカーの特性上、周辺温度が上昇すると本機の電流容量が低下します（9ページを参照してください）。
- タイマーを用い本機を制御する場合、本機の電源スイッチ「入/切」のタイミング（6ページ）を考慮に入れて、タイマーを設定してください。
- 音響機器以外の機器は、接続しないでください。

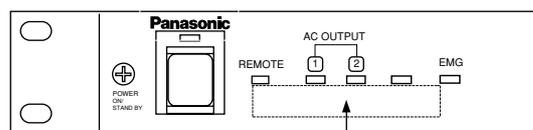
## ■付属のスイッチプロテクタ・注意ラベルについて

- 本機をリモートコントロールでのみ電源制御をするときに、電源スイッチを「STAND BY」\*の状態にして付属のスイッチプロテクタを取り付けてください。

\*「ON」の状態のままでは、リモートコントロールにより電源を切ることができません。



- 電源スイッチとリモートコントロールで電源を制御する場合は、電源スイッチの右側に付属の注意ラベルを貼ってください。



注意ラベル貼り付け位置

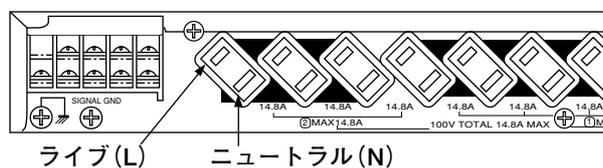
## ■電源プラグ、ACアウトレットの極性について

- 本機の電源コードには極性が表示されていません。極性を合わせたい場合は、本機の電源プラグとACアウトレット（UNSWITCHED）の間を、テスターでご確認ください。

アウトレットの極性は、次のとおりです。

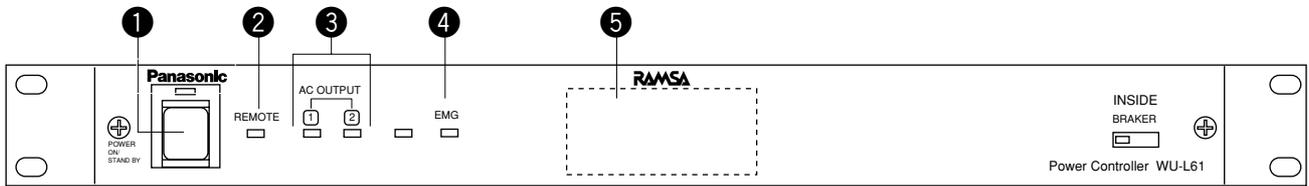
長い穴 ニュートラル (N)

短い穴 ライブ (L)

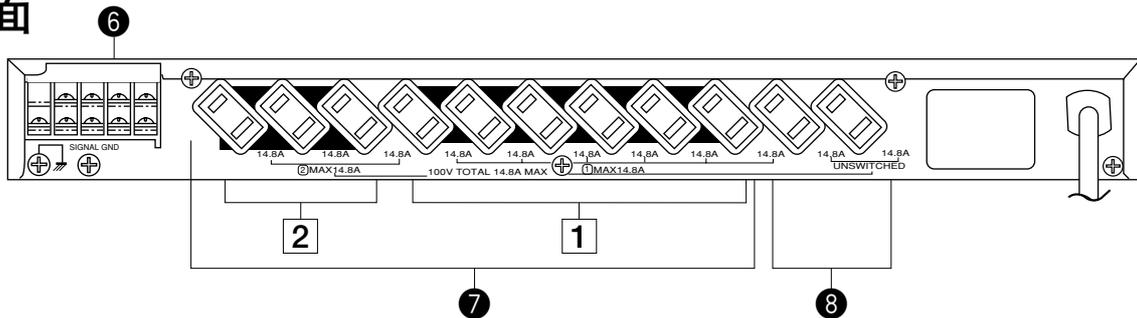


# 各部の名前と働き

## ■前面



## ■後面



### ①電源スイッチ〔POWER〕電源表示灯（赤）

- ACコンセント⑦（〔1〕、〔2〕）の出力を「入／切」します。
- リモートLED②の点灯時は本機がリモートコントロールされており、この電源スイッチを切っても電源は切れません。

### ②リモートLED〔REMOTE〕（赤）

- 外部機器から電源が制御されているとき（リモートコントロールされているとき）点灯します。

### ③系統ON/OFF LED〔1〕、〔2〕（緑）

- ACコンセント⑦（〔1〕、〔2〕）から電源が出力されているとき該当するLEDが点灯します。

### ④非常LED〔EMG〕（赤）

- 非常用放送設備が起動したときACコンセント⑦（〔1〕、〔2〕）の出力が遮断され、このLEDが点滅します。

### ⑤ノーヒューズブレーカー（前面パネル内側）

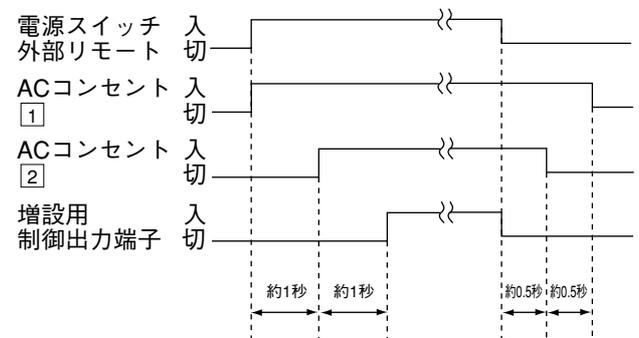
- 通常は「入」のまま使用します。
- ACコンセントの合計出力が14.8 Aを超えるとこのブレーカーが動作し、すべてのACコンセントの出力が遮断されます。
- 出荷時は「入」になっています。

### ⑥信号入出力端子

- 以下に示す場合に使用します。
  - ・本機を増設するとき。
  - ・外部機器から本機の電源を制御するとき。
  - ・非常用放送設備から電源を制御するとき。
- 接続のしかたは7ページを参照してください。

### ⑦ACコンセント〔1〕、〔2〕

- 電源スイッチ①（リモートコントロールによる電源制御を含む）を「入」にしたとき、AC 100 Vを出力します（機器の接続のしかたは8ページを参照してください）。
- 電源スイッチ「入／切」のタイミングは、ACコンセント〔1〕、〔2〕で異なります（下図参照）。



### ⑧ACコンセント〔UNSWITCHED〕

- 電源スイッチや外部接続機器からのリモートコントロールに関係なくAC 100 V（最大14.8 A）を出力します。

# 接続のしかた

## ■信号入出力端子（後面）の接続のしかた

**増設する場合**

① ② ③ ④ CONT — REMOTE  
⑤ ⑥ ⑦ ⑧ CONT COM

●電源スイッチを入れたいときまたは外部機器からのリモートコントロールにより、本機に電源が入ると、増設したWU-L61に、約2秒後に電源が入ります。

**リモートコントロールする場合**

コンパクトミキサー等 ●コンパクトミキサー等の電源が入ると、本機の電源が入ります。  
●スイッチを入れると本機の電源が入ります。

**信号入出力端子のなまえ**

① COM — OUT: 増設用制御出力端子  
② BREAK — REMOTE: 外部電源制御入力端子  
③ MAKE — REMOTE: ④用グランド端子  
④ CONT — REMOTE: ④用グランド端子  
⑧ CONT COM — REMOTE: ④用グランド端子  
⑦ CONT COM — EMG: 非常用放送用入力端子  
⑥ CONT — EMG: 非常放送時にACコンセント  
⑤ +24V BIAS — EMG: ⑦の電源を切ります。

**非常用放送設備へ**

1. 非常時24Vブレイク方式の場合

●非常用放送設備を接続するときは、ショートバーを必ず外してください。

2. 非常時24Vメイク方式の場合

①内部スイッチをMAKE側にします。  
出荷時はBREAK側に設定されています。

②本機と非常用放送設備を接続します。

●制御出力が通常24Vカットの場合

本機	非常用放送設備
+24V BIAS 5	接続しない
EMG CONT 6	制御出力 EMG +24V
CONT COM 7	CONT COM

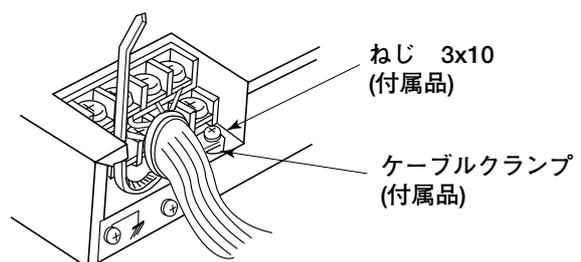
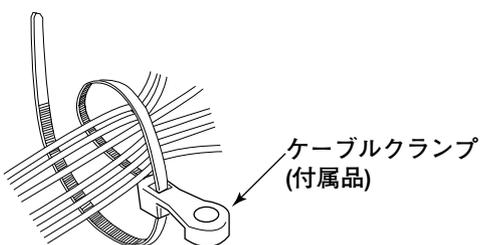
●制御出力がメイク接点の場合

本機	非常用放送設備
+24V BIAS 5	接続しない
EMG CONT 6	制御出力 MAKE
CONT COM 7	接続しない

### ●接続後、付属のクランプで止める

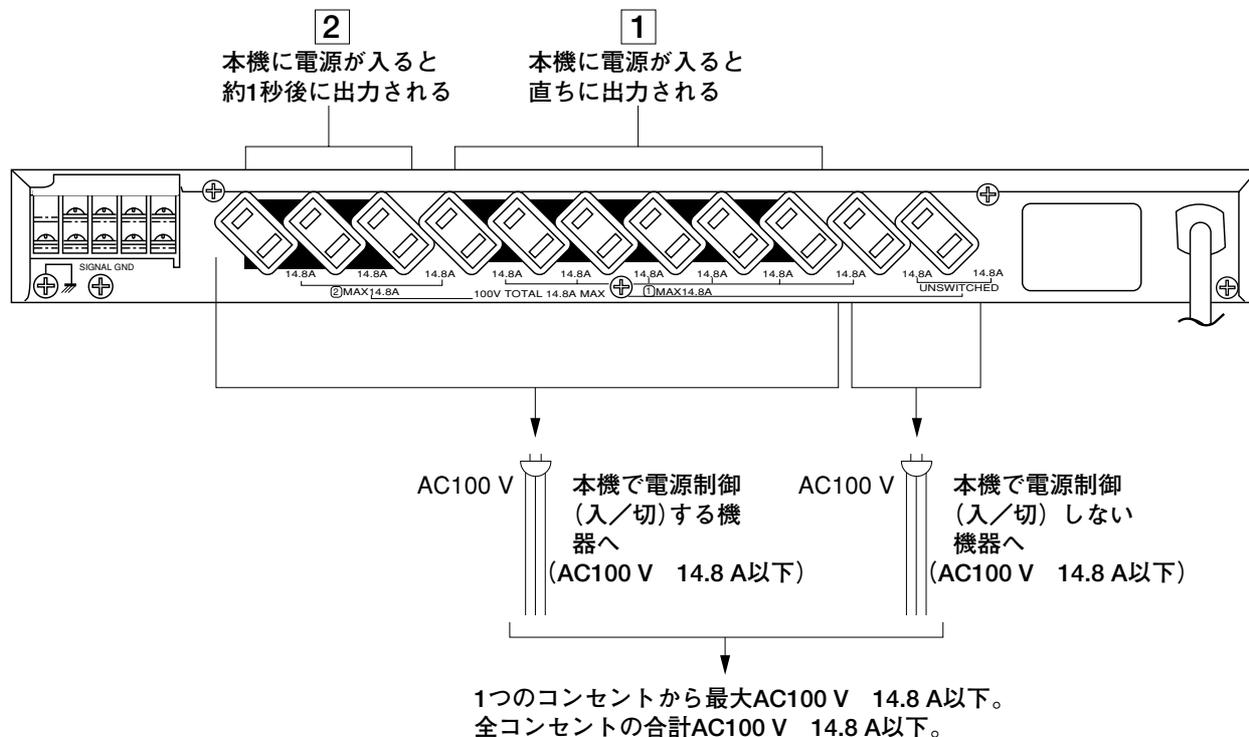
①付属のクランプで配線をまとめる。

②付属のねじ（3×10）で本機に固定する。

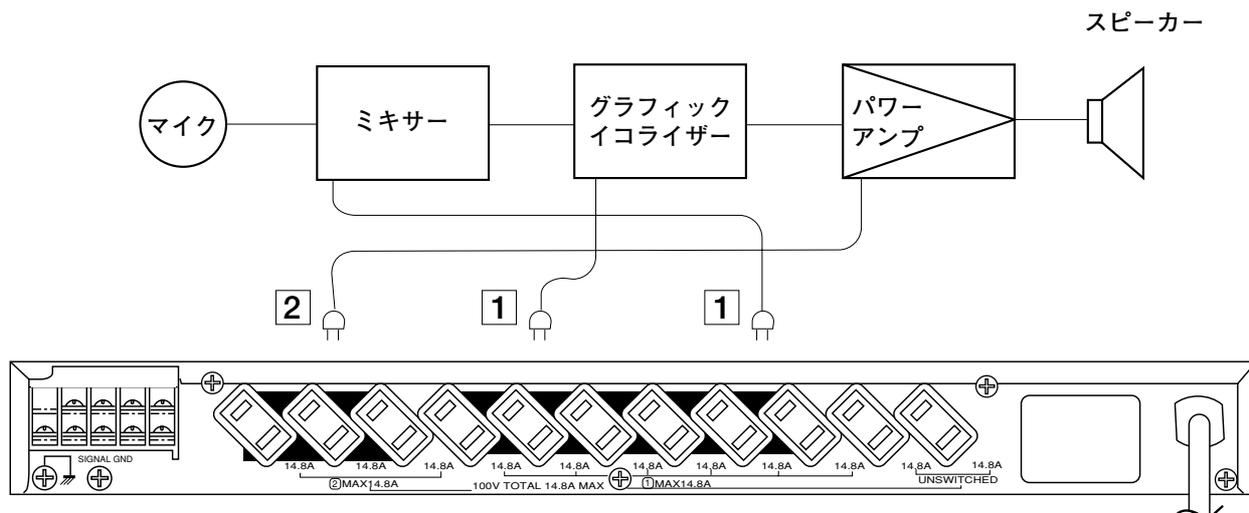


## ■ACコンセントの接続のしかた

### ●ACコンセントの構成

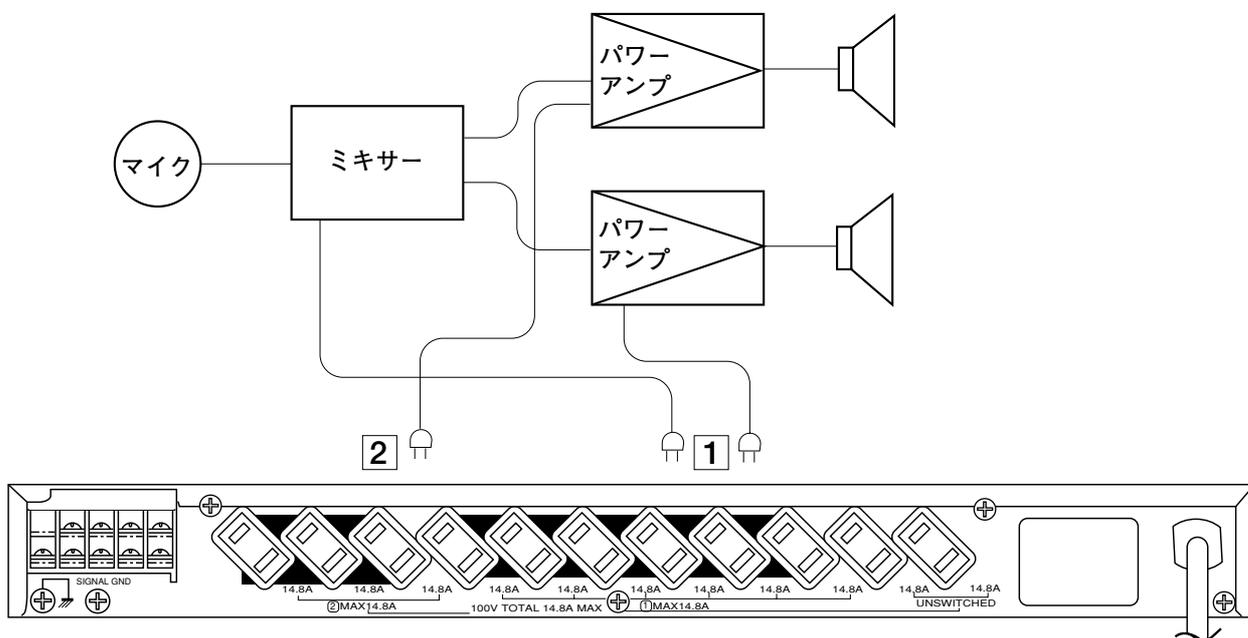


### ●クリックノイズを防止する場合



音声信号系統上で、入力に近い機器を[1]へ接続し、出力に近い機器を[2]へ接続してください。

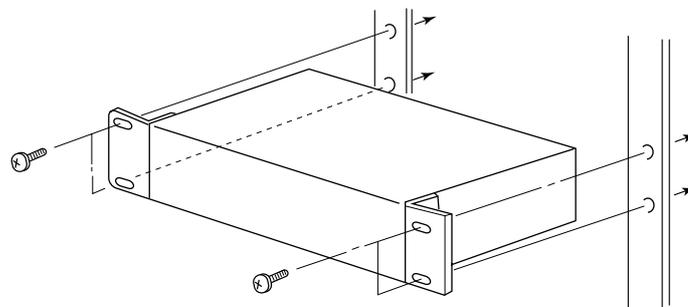
## ●突入電流の重畳を防止する場合



突入電流の大きなパワーアンプ等は、各系統[1]、[2]に分散して、接続してください。

## ラックマウントのしかた

- 必ずEIA規格相当のラックにマウントしてください。
- ラック内の温度が+45℃以上にならないように対策をしてください。内蔵しているブレーカーの特性上、周囲温度が上昇すると本機の電流容量が低下します。

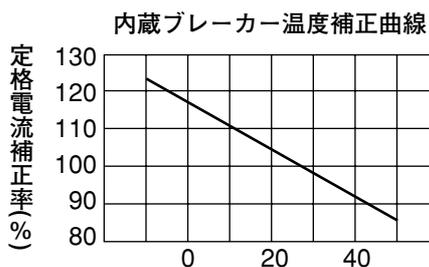


ラックマウント用ねじ 4本  
(付属品)

EIA規格ラック

(参考)

ブレーカーの周囲温度が上昇すると、本機内部に内蔵されているブレーカーの定格電流は右図のように低下します。



(松下電工 (株) カタログより)

# 仕 様

電 源	AC 100 V 50/60 Hz
消 費 電 力	約7 W(本機のみ)
ACコンセント(後面)	電源非連動×2 (1個当たり14.8 A、2個で14.8 A以下) 電源連動×9 (1個当たり14.8 A、9個で14.8 A以下) 全コンセント合計最大14.8 A以下
ON / OFF間隔	電源連動出力系統 ON時：約1秒 OFF時：約0.5秒
外部電源制御入力端子	1回路 (外部メイク接点により電源入)
非常用放送設備端子	1回路 ・EMG DC 24Vブレイク (出荷時) ・EMG DC 24Vメイク (内部スイッチ切り替えによる)
増設用制御出力端子	1接点 (接点容量DC 24 V 1 A) (無電圧メイク接点)
寸 法	480(幅)×44(高さ)×300(奥行) mm (つまみなどの突起部含まず)
質 量	約4 kg
仕 上 げ	前面パネル…… 黒色半艶塗装 (マンセルN1) 天板…………… カラー鋼板 (黒)

# 保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・  
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

## ■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。  
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

## ■修理を依頼されるとき

お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証書の規定に従って、出張修理させていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

ただし、電源制御ユニットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

**技術料** は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

**部品代** は、修理に使用した部品および補助材料代です。

**出張料** は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記へご相談ください。

システムお客様ご相談センター

フリーダイヤル

パナハヨイワ



0120-878-410

受付：9時～17時30分（土・日・祝祭日は受付のみ）

ホームページからのお問い合わせは [https://biz.panasonic.com/jp-ja/support\\_cs-contact](https://biz.panasonic.com/jp-ja/support_cs-contact)

#### ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

パナソニック コネクト株式会社およびグループ関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話をさせていただくときのために、ナンバーディスプレイを採用している場合があります。当社は、お客様の個人情報を、適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせはご相談された窓口にご連絡ください。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年	月	日	品番	WU-L61
	販売店名	電話（	）	—		

## パナソニック コネクト株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号